

平成31年度

事業計画書



公益財団法人 国際交通安全学会
International Association of Traffic and Safety Sciences

目 次

事業計画

平成31年度 事業計画の重点	1
----------------	---

平成31年度 事業計画	2
-------------	---

〈国内外の「交通とその安全」にかかわる社会貢献事業〉

I. 研究調査	2
---------	---

II. 国際連携	3
----------	---

III. 広報・出版	3
------------	---

IV. 褒賞	3
--------	---

V. IATSSフォーラム	4
---------------	---

平成31年度 事業計画の重点

理想的な交通社会の実現に寄与することを目的とし、
〈国内外の「交通とその安全」にかかわる社会貢献事業）を行う。

1. 交通及びその安全に関する研究調査
2. 交通及びその安全に関する研究会の開催
3. 交通及びその安全に関する情報、資料及び文献の収集及び発行
4. 交通及びその安全に関する研究調査、教育その他の活動に対する褒賞
5. 諸外国における理想的な交通社会実現に向けた研修
6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

(展開に当たっての基本的な考え方)

1. 学際性並びに国際性を特徴としての、先見性及び実際性を旨とする活力ある事業運営の継承
2. 社会の変化をとらえつつ、予定される収入を基とする効率的かつ均衡のとれた事業運営の継続

(今年度の重点施策)

1. 創立50周年(2024年)に向けた施策推進
 - 1) 第2期“戦略プロジェクト”開始
 - 2) 国際展開の強化に向けた基盤づくり
 - ・様々な国/組織と持続的な「共創」関係の構築
2. IATSSフォーラム事業の進化
 - ・新研修プログラム試行に向けた仕込み
 - ・IATSSの研究調査分野での連携
 - ・インドからの正式参加

平成31年度 事業計画

項 目	予 算 (円)
国内外の「交通とその安全」にかかわる社会貢献事業	595,140,000

内 容
<p>I. 研究調査</p> <p>1. 次の方針を維持して運営する。</p> <p style="margin-left: 20px;">1) 本会の目的である理想的な交通社会の実現に寄与するという原点にたち、特徴である学際的かつ国際的な研究調査テーマに取り組む。</p> <p style="margin-left: 20px;">2) 研究調査の成果については、社会への発信に加え、実践及び具現への提言を積極的に行う。</p> <p>2. 創50戦略会議の戦略に基づき研究調査プロジェクトを実施する。</p> <p>3. 研究調査部会企画委員会の選考に基づくプロジェクトを展開する。</p> <p style="margin-left: 20px;">自主研究/行政・団体連携/社会貢献の各領域におけるプロジェクト※を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会/技術の環境変化を捉えた研究 ・ 海外、特にアジアを対象とする現地組織と連携した研究 ・ 若手研究者の育成(海外調査、国際発表) <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">※12本程度実施</p> <p>4. 研究調査事業の成果報告会を開催する。</p> <p style="margin-left: 20px;">研究調査活動の成果を学会内で共有/議論し(研究調査内部報告会)、特に成果が認められた活動については研究調査報告会にて広く社会へ公開し社会貢献の一助とする。</p>

II. 国際連携

本会の特徴の一つである国際性を高める観点から以下施策を推進する。

1. 「第5回GIFTS^{*}：国際フォーラム」を開催する。
* Global Interactive Forum on Traffic and Safety
2. 海外招待会員及び海外名誉顧問に加え、交通に関わる研究者、組織とのネットワークを研究調査活動やGIFTSに活用する。
3. 国際活動の基盤強化の一環として、ベルギーの交通安全研究所“Vias institute”の所掌する欧米等29か国の共同研究プロジェクトESRA2(交通行動に関するe-survey)に参画する。
4. アジア諸国の現地研究機関への業務委託を通じ、研究調査活動を実施する。

III. 広報・出版

交通とその安全に関する研究成果を広く社会に発信することで、会員及び海外を含む研究者・学識経験者の知識交流の場を提供するとともに、本会の活動を広く認識してもらうために、以下の活動を推進する。

1. 国際展開を支える発信基盤としてホームページを通じた活動の発信を充実させる。
2. 「IATSS Review：国際交通安全学会誌」を刊行する。
3. 「IATSS RESEARCH：英文論文集」を電子ジャーナルとして出版する。
4. 研究調査成果及び広報資料を発行する。

IV. 褒賞

交通及びその安全に関する「業績」「著作」「論文」の各部門で選考し、学会賞贈呈式にて授賞する。

内 容

V. IATSSフォーラム

IATSSフォーラム創立40周年にあたる2025年に向け、以下の施策を推進する。

1. 現地委員会との協議結果を反映した新研修プログラムの推進
2. フォーラムALUMNI（同窓生）を活かしたIATSS研究調査活動等とのコラボ展開
3. IATSSフォーラムの開催

1) 開催期間

第61回（5月18日～7月6日）

第62回（9月21日～11月9日）

2) 参加国

インド*、インドネシア、カンボジア、
シンガポール、タイ、フィリピン、ベトナム、
マレーシア、ミャンマー、ラオス

* 平成31年度より正式参加